

(六) 経過

○(一) 事業主側ノ態度

事業主側ニ在リテハ現在ノ待遇カ他ノ工場ニ比シ何等劣ル
ルナク且ツ最後ニシカ調停方ヲ所轄署長ニ一任シタルニ不
拘従業員側ニ於テ之ヲ拒否シ罷業ヲ決行シタル以上最早一
歩モ譲歩スル能ハストナシ別項ノ通り當廳労働課ノ調停勸
告ヲモテケ「最後迄徹底的ニ戦ヒ場合ニ依リテハ全員ヲ解
雇シ此ノ際總同盟ヲ工場ヨリ駆逐スルト共ニ絶對ニ争議中
ノ日給争議費用及退職手当等ヲ支給セス」ト頗ル強硬ナル
態度ヲ持シ残留職工一六〇名及臨時工三五名(二月十九日
現在)ヲ工場内ニ籠城セシメ作業継続シツ、アリテ相當能
率ヲ上ケツ、アル模様ナリ

○(二) 争議團側ノ態度

争議團側ニ在リテハ罷業決行以來組合本部員原市一井堀